

2023年度

# 事業報告書

自 2023年4月1日

至 2024年3月31日

一般財団法人 全国競輪選手共済会

## 事業概要

我が国の景気は、社会情勢が「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」へ転換していく中で、雇用や所得環境の改善が進み緩やかに持ち直してきている。また、歴史的な円安が後押しとなり、外国人観光客によるインバウンド消費はさらに増加していくと予測されるが、一方で中東情勢の悪化や円安による物価の上昇圧力が長期化する兆しもあり、国内景気の回復に影響を及ぼすことが懸念される。

競輪界では、インターネット投票の売上げが堅調に推移していることや、民間ポータルの利用者増加に伴い、本年度の車券総売上高は対前年度比9.0%増となり、昨年度に続き1兆円を超えて10年連続で前年度を上回る結果となった。

本会事業については、関係団体の支援協力により、本年度も適正円滑な事業の執行に努めた。

給付事業については、医療給付、休養給付、傷病見舞金給付、障害給付は前年度実績を若干上回ることであったが、予算の範囲内での実績となった。なお、本年度より正会員及び正会員の配偶者に対する分娩給付を新設し、選手の福利厚生を増進を図った。また、がん治療及び自転車以外の器具を使用した練習中の負傷を新たに支給対象とし、選手に対する給付の拡充を図った。

オリンピック年金事業は、オリンピック競技大会においてメダルを獲得した者にその功績を讃えて退会後に年金を支給するもので、本年度も受給者に対し年金を支給した。

育英金事業は、幼稚園から高等学校または高等専門学校卒業までの受給対象者に対して一時金及び年金を支給し、就学支援と生活の安定を図った。

貸付事業は、貸金業者として貸金業法に則り事業を執行し、競輪選手の福利厚生に努めた。

AED（自動体外式除細動器）事業は、全競輪場及び選手が利用する自転車競技場に設置したAEDの保守管理に努めた。また、日本競輪選手会本部・支部及びJKA競技実施チームごとに合計22回のAEDの実技講習会を実施した。

なお、日本競輪選手会からの受託業務となっている退職給付及び競輪選手年金に関わる支給事務については、本年度も適正円滑に事務処理を行った。

以上が2023年度の主な事業概要であるが、各事業の詳細については、次のとおりである。

## 1. 給付事業

本会は選手に対する災害補償として、医療給付、休養給付、傷病見舞金給付、障害給付、遺族給付、分娩給付、遺体輸送給付の給付事業を行っている。

2023年度の共済事業費については、7億2,337万円を計上し執行したところ、5億8,285万余円の支出となり、予算の範囲内で執行することができた。

本年度はレース数及び落車件数ともに前年度とほぼ同様であるが、給付事業全体として支給件数、支給金額ともに前年度を上回る結果となった。医療給付、休養給付については前年度に比べ増加の傾向を示しているが、これらについては算定基準（練習中・その他）の一部改正による参加外に起因するものとうかがえる。

2023年度から新設された分娩給付については、経過措置として2022年4月1日以降の対象者も本年度分として計上している。

なお、各給付の具体的な執行状況は次のとおりである。

### (1) 医療給付

本年度の医療給付実績額については、参加中・参加外合計8,108件、1億4,487万余円となり、前年度比105.9%、801万余円の増加となった。

参加中実績額については7,882件、1億3,842万余円となり、前年度比104.8%、640万余円の増加、参加外実績額については226件、644万余円となり、前年度比133.3%、160万余円の増加となった。

参加中の医療給付については前年度比441件、640万余円の増加となっているが、前年度より落車件数が減少<sup>(注1)</sup>していることから、医療材料や差額ベット代等の高騰がうかがえる。

参加外の医療給付については前年度比32件、160万余円の増加となっているが、これらについては2023年度より新設された練習中（器具を使用して練習している間）及びその他（がん）が主な増加の要因とうかがえる。

（注1 落車件数 2022年度1,968件 2023年度1,924件）

## (2) 休養給付

本年度の休養給付実績額については、参加中・参加外合計1,442件、3億2,736万余円となり、前年度比102.9%、911万余円の増加となった。

参加中実績額については1,350件、3億1,350万余円となり、前年度比101.3%、400万余円の増加となった。また、参加外実績額については92件、1,385万余円となり、前年度比158.3%と510万余円の増加となった。

参加中の休養給付については概ね前年度と同様の推移となった。

参加外の休養給付については38件の増加、給付額510万余円の増加となっている。これらについては2023年度より新設された練習中（器具を使用して練習している間）及びその他（がん）が主な増加の要因とかがえる。

## (3) 傷病見舞金給付

本年度の傷病見舞金給付については、傷病見舞金・緊急措置費合計2,638件、1,307万余円となり、前年度比108%、96万余円の増加となった。

傷病見舞金実績額については1,921件、1,132万円となり、前年度比99.5%、6万円の減少となった。

給付内容としては、競走中の落車・接触により診断日数30日以内となった者に対し給付される傷病見舞金5千円の給付が1,628件、814万円となり、前年度に比べ66件、33万円増加した。また、診断日数31日以上に対する傷病見舞金1万円の給付については、318件、318万円となり、前年度に比べ39件39万円減少した。

緊急措置費実績額については717件、175万余円となり、前年度比241.2%、102万余円の増加となった。給付内容としては、入院雑費として80万余円、家族招致に対する旅費・滞在費として、該当者3名に対し95万余円の支給を行った。

緊急措置費実績額については長期の入院を要する重傷者の発生に伴い前年度より大幅に支給額も増加する結果となった。

## (4) 障害給付

### ① 障害一時金・障害見舞金

本年度の障害一時金・障害見舞金実績額については、参加中・参加外合計219件、8,324

万円となり、前年度比128.4%、1,840万円の増加となった。

参加中実績額については214件、6,714万円となり、前年度比106.3%、398万円の増加となった。給付内容としては、軽度障害に対する障害見舞金（第14級～12級）に該当する障害が208件、4,651万円、中度障害に対する障害一時金（第11級～6級）に該当する障害が6件、2,063万円であった。

参加外実績額については障害等級1級に該当する者1名を含め5件、1,610万円となり、1,442万円の増加となった。給付内容については、軽度障害に対する障害見舞金（第14級～12級）に該当する障害が4件、90万円、重度障害に対する障害一時金（第1級～5級）に該当する障害が1件、1,520万円であった。

障害給付については、参加中・参加外ともに支給件数は減少しているが中度障害・重度障害に該当する者が昨年度より増加したため、支給額については増加する結果となった。

## ② 障害年金

障害年金は、障害給付該当者のうち特に介護を要する身体障害状態にある重度障害者に対し、将来にわたる生活設計の安定を図るため、支給するものである。

本年度は、受給者25名に対し、7,380万余円を支給した。

## (5) 遺族給付

遺族給付は、正会員が競輪選手在籍中に死亡した場合、原因別区分（競走中・訓練中・練習中・それ以外）に基づき、正会員の遺族に対し支給されるものである。

本年度は、その他2件、1,000万円を支給した。

## (6) 分娩給付

分娩給付は、2023年度から新たに給付の対象となり、2022年4月以降に正会員又は正会員の配偶者が分娩（死産・流産を含む。）したときに支給されるものである。

本年度は正会員の分娩16件、160万円、正会員の配偶者の分娩81件、162万円、正会員及び正会員の配偶者の流産死産4件、12万円、合計101件、334万円を支給した。

(7) 遺体輸送給付

遺体輸送給付は、正会員が原因別区分（競走中・訓練中）に死亡した場合に、死亡地から居住地までの遺体輸送にかかる費用が給付されるものである。

本年度については、該当者はなかった。

(8) 障害特別見舞金

障害特別見舞金は、障害年金施行前に障害となった者で、重度の身体障害が継続している元正会員に対し、その窮状を救うため継続して見舞金を支給するものである。

本年度は、該当者2名に対し96万円を支給した。

2023年度共済事業予算・実績原因別給付額一覧表

付表1

給付	原因別	予算対比		予 算			実 績			増(△) 減		
		件数	金額	件 数	金 額	1件当たり金額	件 数	金 額	1件当たり金額	件 数	金 額	1件当たり金額
医療給付	参加中	8,300	148,160,000	17,851	7,882	138,428,105	17,563	418	9,731,895	288		
	参加外	290	7,550,000	26,034	226	6,444,566	28,516	64	1,105,434	△ 2,481		
	計	8,590	155,710,000	18,127	8,108	144,872,671	17,868	482	10,837,329	259		
休養給付	参加中	1,700	383,170,000	225,394	1,350	313,505,000	232,226	350	69,665,000	△ 6,832		
	参加外	140	22,930,000	163,786	92	13,857,000	150,620	48	9,073,000	13,166		
	計	1,840	406,100,000	220,707	1,442	327,362,000	227,019	398	78,738,000	△ 6,313		
傷病見舞金給付	見舞金	参加中	1,900	11,300,000	5,947	1,921	11,320,000	5,893	△ 21	△ 20,000	55	
		参加外				0	0					
		小計	1,900	11,300,000	5,947	1,921	11,320,000	5,893	△ 21	△ 20,000	55	
	緊急措置費	参加中	566	1,080,000	1,908	717	1,758,424	2,452	△ 151	△ 678,424	△ 544	
		参加外				0	0					
		小計	566	1,080,000	1,908	717	1,758,424	2,452	△ 151	△ 678,424	△ 544	
	計	2,466	12,380,000	5,020	2,638	13,078,424	4,958	△ 172	△ 698,424	63		
障害給付	参加中	220	72,840,000	331,091	214	67,140,000	313,738	6	5,700,000	17,353		
	参加外	14	18,180,000	1,298,571	5	16,100,000	3,220,000	9	2,080,000	△ 1,921,429		
	計	234	91,020,000	388,974	219	83,240,000	380,091	15	7,780,000	8,883		
遺族給付	正会員	参加中			0	0						
		参加外	3	50,000,000	16,666,667	2	10,000,000		1	40,000,000	16,666,667	
		小計	3	50,000,000	16,666,667	2	10,000,000		1	40,000,000	16,666,667	
分娩給付	参加外	267	6,700,000	25,094	101	3,340,000	33,069	166	3,360,000	△ 7,976		
遺体輸送給付	参加中				0	0						
	参加外	1	500,000	500,000	0	0		1	500,000	500,000		
	計	1	500,000	500,000	0	0		1	500,000	500,000		
障害特別見舞金	参加中	1	480,000	480,000	1	480,000	480,000	0	0	0		
	参加外	1	480,000	480,000	1	480,000	480,000	0	0	0		
	計	2	960,000	480,000	2	960,000	480,000	0	0	0		
合計	参加中	12,687	617,030,000	48,635	12,085	532,631,529	44,074	602	84,398,471	4,561		
	参加外	449	99,640,000	221,915	427	50,221,566	117,615	123	52,758,434	104,300		
	計	13,136	716,670,000	54,558	12,512	582,853,095	46,584	624	133,816,905	7,974		
障害年金	参加中	16	54,020,000	3,376,250	16	54,020,000	3,376,250	0	0	0		
	参加外	9	22,510,000	2,501,111	9	19,789,200	2,198,800	0	2,720,800	302,311		
	計	25	76,530,000	3,061,200	25	73,809,200	2,952,368	0	2,720,800	108,832		
競輪選手オリンピック年金		2	1,680,000	840,000	2	1,680,000	840,000	0	0	0		
育英金	育英年金	19	6,180,000	325,263	18	5,620,000	312,222	1	560,000	13,041		
	育英一時金	(6)	900,000	150,000	(5)	800,000	160,000	1	100,000	△10,000		
	計	19	7,080,000	372,632	18	6,420,000	356,667	1	660,000	15,965		
総合計		13,182	801,960,000	60,838	12,557	664,762,295	52,940	625	137,197,705	7,898		

注 1. 障害年金・競輪選手オリンピック年金・育英金は特別会計である。  
2. ( ) 内は件数に算入しない。